



簡易スタッカ

STM600 取扱説明書

株式会社サトー

ホームページアドレス <https://www.sato.co.jp/>



Q05430500

初版 2020年11月
Q05430500
©2020 株式会社サトー

このたびは、当社バーコードプリンタ用オプション、簡易スタッカSTM600（以下、本製品）をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、本製品を正しくお使いください。

安全上のご注意

ここでは、製品のご使用時における安全について記載しています。製品をご使用になる前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

	警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

- この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」です。
- この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

警告	
	不安定な場所に置かない ぐらついた台の上や傾いた場所、振動のある場所などに置かないでください。本製品が落ちたり倒れたりして、ケガをするおそれがあります。
	高温になる場所に置かない 本製品を発熱するもの（加熱調理器具やストーブなど）のそばなど、高温になる場所に置かないでください。本製品が破損し、火災・感電の原因になります。

注意

- 持ち運び**
- 用紙や外付けのオプション機器をセットしたまま、本製品を持ち運ばないでください。用紙やオプション機器が落ちてケガをするおそれがあります。
 - 本製品を床や台の上などに置くときは、指や手を挟まないように注意してください。
- 取り扱い**
- 本製品には鋭利な箇所があります。ケガをしないように注意してください。

設置および取り扱い上のご注意

本製品は、用紙の自重を利用した自然落下でのスタック*方式を採用しています。用紙の種類や状態によってはスタックの状態が異なり、用紙が整列してスタックしない場合があります。

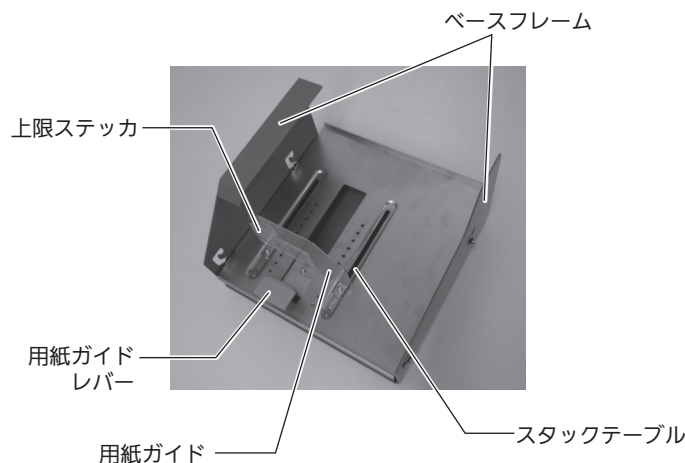
* スタック：用紙の積まれた状態

ご使用の前に、次の注意事項をお読みください。

- 屋外や窓際、エアコンの風がじかに当たる場所、風の吹いている場所などでは使用しないでください。風の影響により、用紙の積み崩れが発生したり、用紙がスタッカから落下したりするおそれがあります。
- 積み高さ制限以上に用紙を積むと、用紙の積み崩れや用紙詰まりが発生する場合があります。「積み高さ制限ライン」を越えたら、「上限」に達する前に用紙を取り除いてください。用紙積み高さ制限は、次ページの「上限ラインについて」をご覧ください。
- 以下のような場合に、正常なスタックができないことがあります。
 - 静電気がたまっているとき
 - 用紙がカールしているとき
 - プリンタから正常に用紙が排出されなかったとき
- 持ち運ぶ場合は、図のように製品の下面を持ってください。片手で側面を持つと、製品が変形するおそれがあります。



各部の名称



プリンタに設置する

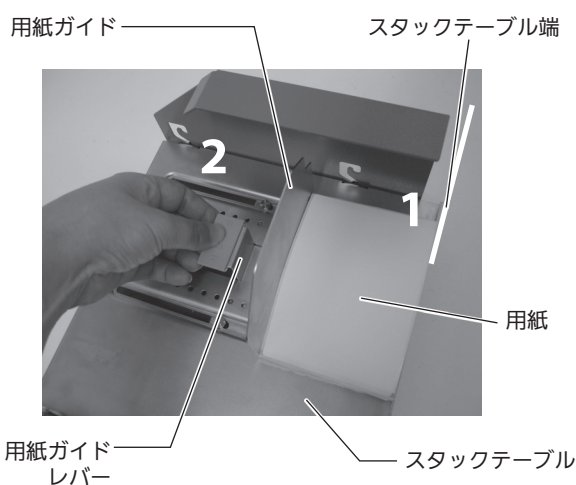
用紙ガイドをセットする

用紙ガイドを、使用する用紙ピッチに合わせて調整します。

- 1 使用する用紙を図のようにスタックテーブルの端に合わせる。
- 2 用紙ガイドレバーのつまみ（紫の部分）を下に軽く押しながら、用紙ガイドを前後に移動させて用紙に合わせる。

ご注意

用紙ガイドを合わせるときは、用紙が折れ曲がっていないことを確認してください。用紙が折れ曲がった状態で合わせると、正常にスタックできません。



スタックテーブルをセットする

安定したスタックを得るため、用紙長さに合わせてスタックテーブルの高さを調整してください。

スタックに支障がない場合や、用紙の状態によっては調整する必要はありません。

スタックテーブルの高さ調整（推奨）

用紙長さ 120 mm 未満：上段

用紙長さ 120 mm 以上：下段

スタックテーブルの高さ調整の注意点

- 調整するときはスタックテーブルの前後を両手で持ってください。片手で動かしたり、スタックテーブル以外を持ったりすると、本製品が変形するおそれがあります。



- スタックテーブルの前後を水平にして使用してください。



設置する

プリンタ側の用紙排出口の位置に合わせて設置してください。

上限ラインについて

本製品の各段に積める用紙の高さは、スタックテーブルから 20 mm です。

上限ラインまで積むと、用紙詰まりや用紙の積み崩れを起こす場合があります。用紙の一番高い部分が黄色の部分まで積まれたら、早めに用紙を取り除いてください。

